

あきた未来創造部

総務企画委員会

【議案関係資料】

（補正予算関係）

2月3日提出

令和7年第1回定例会（2月議会）予算及び付託議案審査関係資料（補正関係）

令和7年2月3日
あきた未来創造部

【予算関係】

<高等教育支援室>

電力等価格高騰対策支援事業について . . . 3

<次世代・女性活躍推進課>

すこやか子育て支援事業について . . . 4

子どもの居場所づくり促進事業について . . . 6

電力等価格高騰対策支援事業について

高等教育支援室

1 目的

電力等の価格高騰の影響を受けている公立大学法人、私立大学・短期大学及び私立専修学校の負担軽減を図るため、光熱費の高騰分に対し助成する。

2 内容

- ・補助先 秋田県立大学、国際教養大学、私立大学3校、私立短期大学4校、私立専修学校11校
- ・補助率 10／10以内
- ・補助対象経費 令和6年2月から令和7年1月までの電気・ガス・灯油等の実績額と各校の実情に応じた価格高騰前の基準年の実績額との差額を助成する。なお、使用量については基準年の実績を上限とする。
基準年：国際教養大学 平成31年2月～令和2年1月
その他 令和3年2月～令和4年1月

3 予算額

213,347千円（国213,347千円）

国：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

- (1) 秋田県立大学 122,360千円
- (2) 国際教養大学 26,654千円
- (3) 私立大学・短期大学 46,078千円
- (4) 私立専修学校 18,255千円

〔負担金補助及び交付金 213,347千円〕

すこやか子育て支援事業について

次世代・女性活躍支援課

1 目的

少子化対策の強化を図り、出産や子育てに関する県民の希望をかなえるため、乳幼児の保育料等に対して助成することにより、子育てにかかる経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境を整備する。

2 予算額

- ・現計予算額 867,106千円 (⊖867,106千円)
- ・決算見込額 903,699千円 (⊖903,699千円)
- ・補正額 36,593千円 (⊖36,593千円)

3 補正予算の内容

- (1) 保育料助成事業 補正額 61,014千円 (⊖61,014千円)
〔負担金補助及び交付金 61,014千円〕

(単位：千円)

助成率	対象世帯年収	現計予算額	決算見込額	補正額
1／2助成	～約330万円	36,766	31,583	△5,183
1／4助成	約330万円～約640万円	145,337	125,995	△19,342
全額助成 ^{※1}	～約640万円	370,801	467,696	96,895
1／2助成 ^{※2}	約640万円～約930万円	57,116	45,760	△11,356
合 計		610,020	671,034	61,014

※1 第2子以降

※2 第3子以降が生まれた世帯の第2子以降

<主な補正理由>

保育料全額助成対象者の増や所得階層の変化等に伴う市町村の決算見込みによる補正

(2) 副食費助成事業 補正額 △24,421千円 (⊖△24,421千円)

〔負担金補助及び交付金 △24,421千円〕

(単位：千円)

助成率	対象世帯年収	現計予算額	決算見込額	補正額
1／2助成	約360万円～約640万円	48,824	44,655	△4,169
1／4助成	約640万円～	18,384	14,808	△3,576
全額助成 ^{※1}	約360万円～	177,644	160,968	△16,676
合 計		244,852	220,431	△24,421

※1 第2子以降

<主な補正理由>

市町村の決算見込みによる補正

子どもの居場所づくり促進事業について

次世代・女性活躍支援課

1 目的

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ等の運営費・整備費に対して助成することにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立を支援する。

2 予算額

- ・現計予算額 756,334千円 (⊖756,334千円)
- ・決算見込額 809,627千円 (⊖806,537千円 国 3,090千円)
- ・補正額 53,293千円 (⊖50,203千円 国 3,090千円)

3 補正予算の内容

- (1) 放課後児童健全育成事業 補正額 56,413千円 (⊖56,413千円)
 [負担金補助及び交付金 56,413千円] (単位：千円)

	現計予算額	決算見込額	補正額
放課後児童健全育成事業費補助金	707,350	763,763	56,413

<主な補正理由>

市町村の決算見込額の増

(職員人件費の増加等による対象経費の増加及び国庫補助基準額の引き上げ)

- (2) 放課後児童クラブ整備事業 補正額 △6,210千円 (⊖△6,210千円)

[負担金補助及び交付金 △6,210千円]

(単位：千円)

市町村	現計予算額	決算見込額	補正額	補正理由
秋田市	11,156	5,370	△5,786	補助率の変更 (1/8→1/16) による減
横手市	7,712	7,829	117	国庫補助基準額の引き上げによる増
湯沢市	26,696	26,794	98	国庫補助基準額の引き上げによる増
美郷町	3,420	2,781	△639	総事業費及び対象経費の減
合 計	48,984	42,774	△6,210	

(3) 放課後児童クラブエネルギー価格高騰対策事業

① 目的

電力等の価格高騰の影響を受けている民営の放課後児童クラブの負担軽減を図るため、光熱費の高騰分に対し助成する。

② 内容

放課後児童クラブを運営する事業者を対象に、エネルギー価格高騰対策支援を行う市町村に対し助成する。

- ・ 補 助 率 $1/2$
- ・ 補助基準額 $2,000円 \times \text{児童数}$
- ・ 補助対象経費 令和6年4月から令和7年3月までの光熱費の価格高騰分対策として、市町村が支援を行う経費

③ 予算額

3,090千円 (国 3,090千円)

国:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

[負担金補助及び交付金 3,090千円]
(積算内訳)

$2,000円 \times 3,090人 (6市67クラブの児童数) \times 1/2$